

## 幾何学 III 13. Čech コホモロジー

### Čech コホモロジーの定義

$X$  を位相空間とする.  $\mathcal{U} = \{U_\alpha\}_{\alpha \in A}$  を  $X$  の開被覆とする.  $\mathcal{U}$  を用いて, 抽象複体  $N(\mathcal{U})$  を次のように定義する.  $N(\mathcal{U})$  の頂点は  $A$  の要素全体とする. また, 相異なる  $A$  の要素  $\alpha_0, \dots, \alpha_k$  が,  $k$  単体を定めるのは

$$U_{\alpha_0} \cap \dots \cap U_{\alpha_k} \neq \emptyset$$

であるときと定める. このようにして定義される抽象複体  $N(\mathcal{U})$  の  $k$  次元コホモロジー群を  $\check{H}^k(X, \mathcal{U})$  で表し, これを開被覆  $\mathcal{U}$  に関する  $X$  の Čech コホモロジー群とよぶ.

Čech コホモロジー群を定める  $k$  次のコチェイン群  $C^k(X, \mathcal{U})$  の要素  $c$  は順序のついた相異なる  $A$  の要素  $\alpha_0, \dots, \alpha_k$  に対して実数を与える関数  $c(\alpha_0, \dots, \alpha_k)$  で  $\alpha_0, \dots, \alpha_k$  の置換  $\sigma$  について

$$c(\alpha_{\sigma(0)}, \dots, \alpha_{\sigma(k)}) = \text{sgn } \sigma c(\alpha_0, \dots, \alpha_k)$$

を満たすもの全体である. コバウンダリー作用素は

$$\delta c(\alpha_0, \dots, \alpha_{k+1}) = \sum_{i=0}^{k+1} (-1)^i c(\alpha_0, \dots, \hat{\alpha}_i, \dots, \alpha_{k+1})$$

で与えられる.

### Čech-de Rham の定理

$M$  を可微分多様体とする.  $M$  の開被覆  $\mathcal{U}$  で, 開集合の共通部分  $U_{\alpha_0} \cap \dots \cap U_{\alpha_k}$  は可縮であるとする.

**定理** 可微分多様体  $M$  に対してコホモロジー群の同型

$$H_{DR}^q(M) \cong \check{H}^q(M, \mathcal{U})$$

が成立する.

Čech-de Rham の定理の証明には、次の二重複体が用いられる。順序のついた相異なる  $A$  の要素  $\alpha_0, \dots, \alpha_k$  に対して  $U_{\alpha_0} \cap \dots \cap U_{\alpha_k}$  上の  $\ell$  次微分形式  $\omega(\alpha_0, \dots, \alpha_k)$  で  $\alpha_0, \dots, \alpha_k$  の置換  $\sigma$  について

$$\omega(\alpha_{\sigma(0)}, \dots, \alpha_{\sigma(k)}) = \text{sgn } \sigma \omega(\alpha_0, \dots, \alpha_k)$$

を満たすものを定め、このような対応全体を  $\Omega^{k,\ell}(\mathcal{U})$  とおく。

$\Omega^{k,\ell}(\mathcal{U})$  には、微分

$$\delta : \Omega^{k,\ell}(\mathcal{U}) \longrightarrow \Omega^{k+1,\ell}(\mathcal{U}), \quad d : \Omega^{k,\ell}(\mathcal{U}) \longrightarrow \Omega^{k,\ell+1}(\mathcal{U})$$

が次のように定義される。

$$\begin{aligned} \delta\omega(\alpha_0, \dots, \alpha_{k+1}) &= \sum_{i=0}^{k+1} (-1)^i \omega(\alpha_0, \dots, \widehat{\alpha}_i, \dots, \alpha_{k+1}) \\ (d\omega)(\alpha_0, \dots, \alpha_k) &= d(\omega(\alpha_0, \dots, \alpha_k)) \end{aligned}$$

これらは

$$\delta \circ \delta = 0, \quad d \circ d = 0, \quad \delta \circ d = d \circ \delta$$

を満たす。